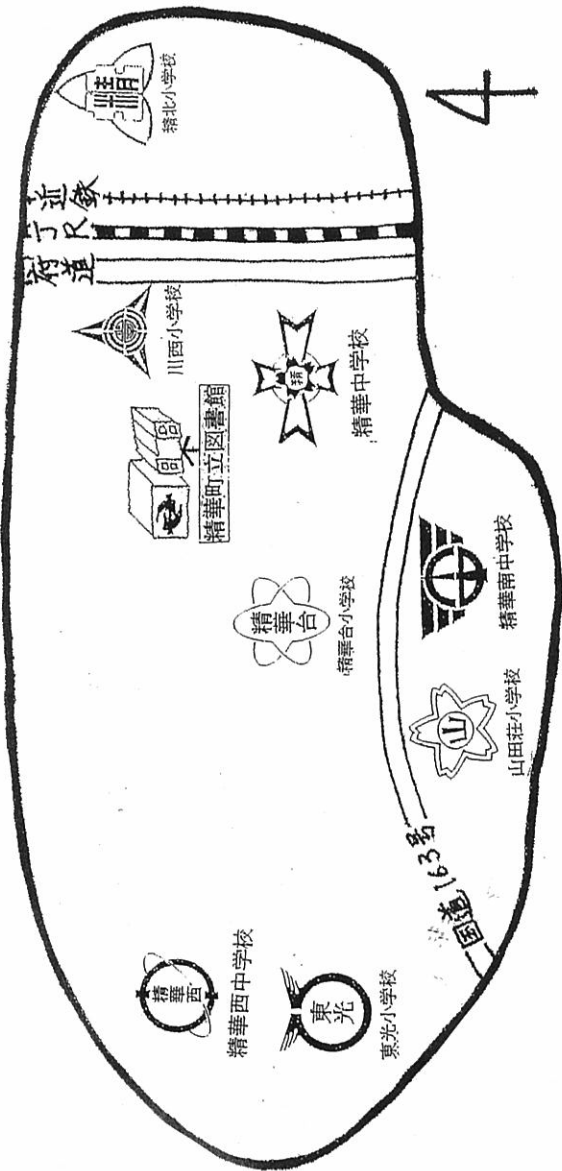


学校と図書館

今号は図書館が町内の小中学校にどのように関わっているのかを紹介します。
 精華町には町立の中学校が3校、小学校が5校あります。図書館に遠い所、近い所も
 ありますが、学校と図書館はしっかり連携して、子どもたちが読書に親しみ、調べ物でも本
 を利用できるように取り組んでいます。



精華町では、平成18年に「読書で描こう せいか未来図～精華町子どもの読書活動」を策定し、さらに平成19年度から平成21年度対象の「子どもの読書環境整備3か年計画」を策定しました。
 そしてさらなる推進をめざし、「子どもの読書環境整備5か年計画（第二次）」を策定し、平成22年度から平成26年度で進行中です。

学校図書館では、司書教諭に加え、平成20年度から順次学校図書館司書を配置。平成23年度にはパソコンを導入し資料をデータベース化して、パソコンで貸出や返却を管理するようになりました。

学校図書館司書の配置により、学校図書館の開館時間が増え、子どもたちが利用しやすいように本を並べかえたり、テーマごとに展示したり整備することで、休み時間には子どもたちでにぎわう図書館になりました。また、授業でも学校図書館の本が利用される機会が増えています。

こうして本に親しむ子どもも着々と育ってきています。例えば山田荘小学校では、平成24年度は年に一人約20冊も貸出しており、たくさんの児童が図書館を利用しています。平成22年には読書活動優秀実践校として文部科学大臣表彰を受けました。

図書館の学校支援活動

こんなことをしています！

団体貸出（全小学校）

学期ごとに図書館の職員が1クラス50冊を選書して、全小学校に図書館の本を貸出しています。朝読書などに役立ててもらっています。

教科書に沿った調べ物の手伝い（小・中学校）

希望に応じて、学校の授業で必要な本を貸出しています。

社会見学の受入れ（小学校）

図書館や図書館の本についての話を聞いてもらい、普段は見られない書庫や返却ホストなどを案内します。昨年は、東光小学校・精華台小学校の3年生、精北小学校の2年生が来てくれました。

職場体験の受入れ（全中学校）

昨年は、町内の3中学校の2年生2～3名ずつが、カウンターでの貸出・返却、本の整理、装備など、図書館の仕事を体験しました。

学校でのブックトーク（小学校）

図書館の職員が学校を訪問して、テーマごとに本を紹介するブックトークをしています。昨年は山田荘小学校の1～4年生のクラスごとに行ないました。

移動図書館車の巡回（小学校）

月1回、学校の昼休みに移動図書館車あおぞら号・バーバパパが東光小学校を巡回し、本の貸出・返却を行なっています。

学校図書館支援

図書館職員が各学校図書館司書からの相談にこたえたり、活動内容の報告を受けてアドバイスをしたりしています。また学校図書館司書全員と図書館の担当者が集まる連絡会も定期的に開催し、研修と情報交換を行なっています。

学校図書館連絡会議の開催

「子どもの読書環境整備5か年計画」を推進するため、学校図書館関係者が集まり進捗状況を確認する会議を定期的開催しています。学校図書館の取組などを報告し合い情報交換も行なっています。

★昆虫・植物宿題相談室★

日時：8月1日（木）・2日（金）
 午後1時30分～午後4時30分
 場所：図書館1階集会所
 対象：小学生（町外可）
 講師：生駒一憲氏（小学校教師）
 参加：無料。申し込み不要。

☆平和祭典での

絵本の読み聞かせ☆

日時：8月3日（土）午前10時～
 場所：精華町交流ホール
 ※映画の上映、パネル展示もありません。

